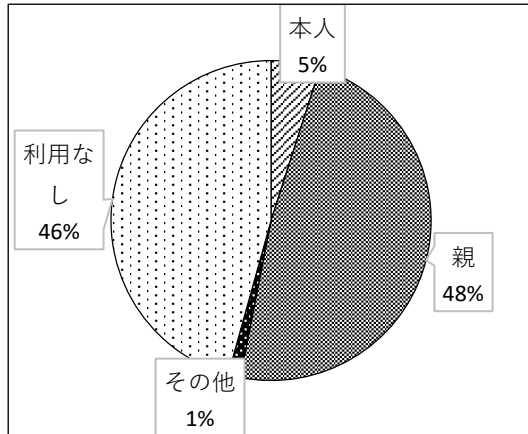


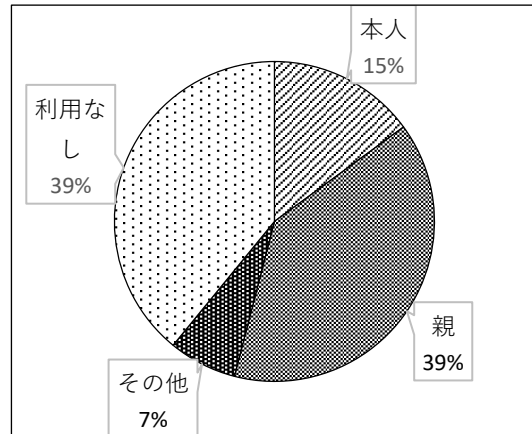
スマホ、携帯電話等通信機器の利用に関するアンケート集計結果（保護者）

1 お子さんにスマホ等の「不特定多数と通信可能な機器」を利用されていますか。（「はい」の場合、それはだれのものですか？）

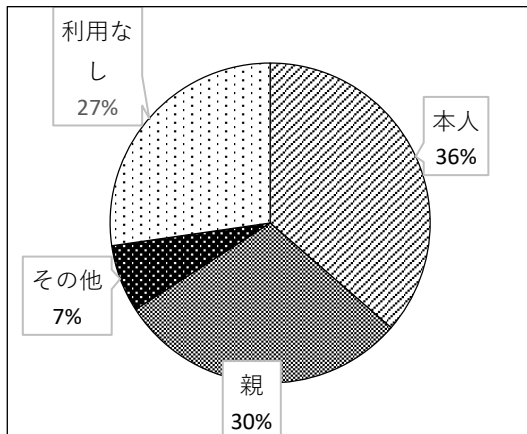
【小・下】



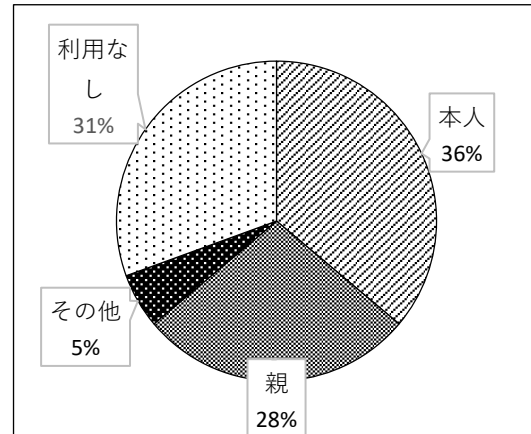
【小・上】



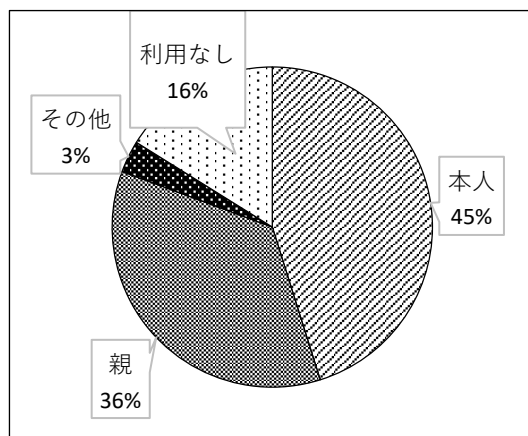
【中1】



【中2】

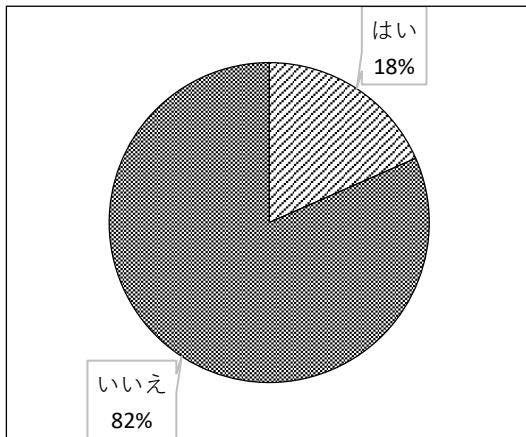


【中3】

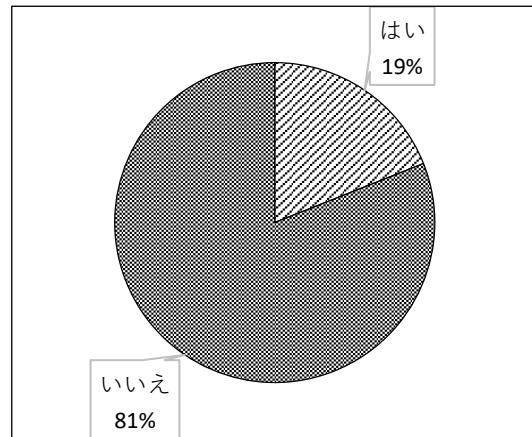


2 フィルタリング等で、不健全なサイトへのアクセスを防ぐ措置をしていますか。
 (「はい」と答えの方は具体的な方法を教えてください。)

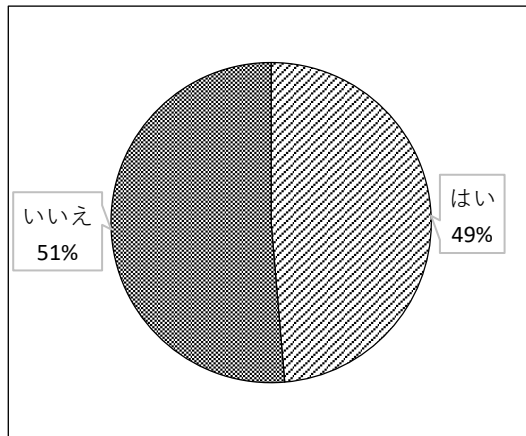
【小・下】



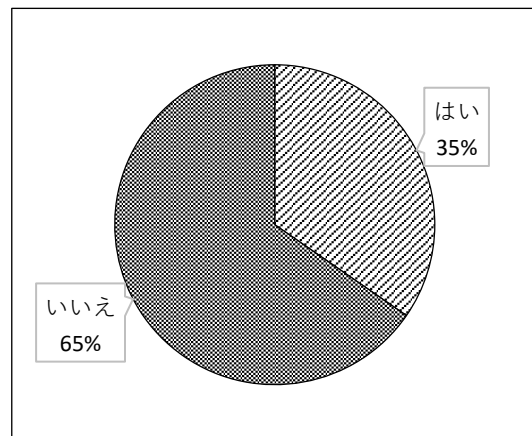
【小・上】



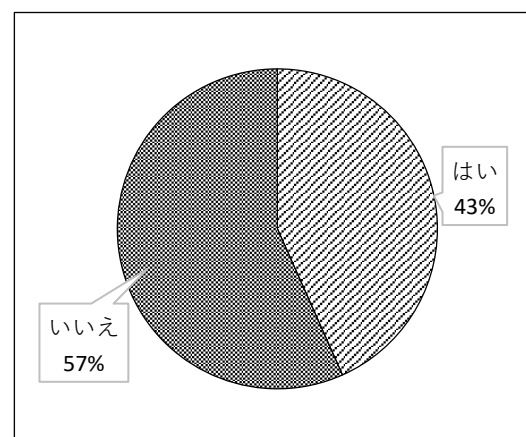
【中1】



【中1】



【中3】

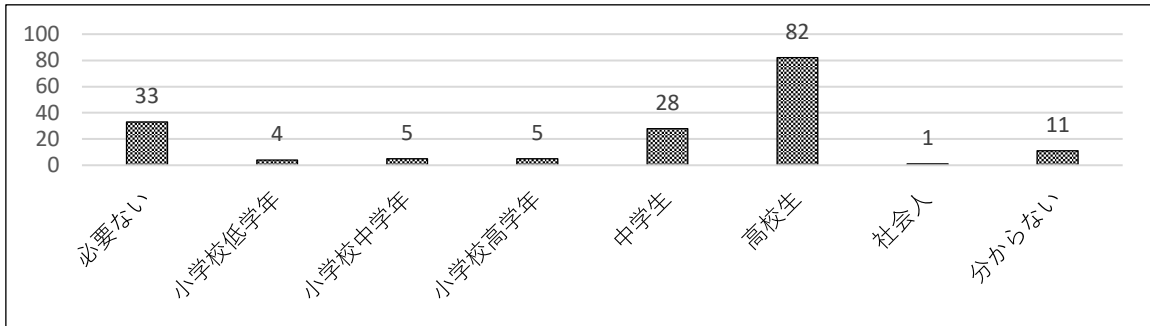


【具体的な方法】

- ・ 親の監視下での使用 (5)
- ・ アクセス制限機能を使用。(5)
- ・ パスワードを設定 (3)
- ・ ゲーム機でインターネットに接続できないようにしている
- ・ 親に許可を得てから
- ・ 使用状況を管理している。
- ・ フィルタリング (2)

3 子どもにスマホ等の通信機器を持たせるのは、何歳（学年）位からが適当だと思いますか。その理由も教えてください。

【小学生保護者】



【「必要ない」理由】

- 子どもの時は子どもにしかできなことでほしい

【「小学校低学年」理由】

- 親のいうことが分かるようになれば使っても良い。
- 興味を持つ時期、パソコンを習う時期だから。

【「小学校高学年」理由】

- 周りが持っているなら必要
- パソコンが家にもない。勉強用になる。
- 通信機器の危険性も理解でき、約束も守れるようになるから。
- 習い事などの連絡用として必要。

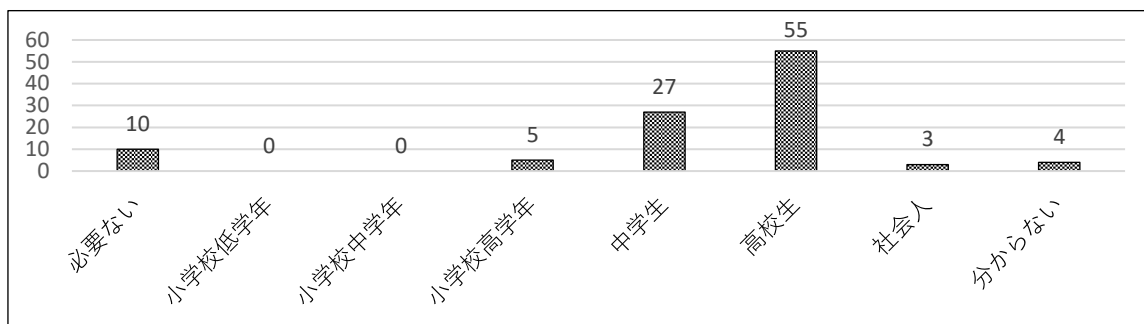
【「中学生」理由】

- 小学生はまだ早い。小学生のうちにはしっかり体を動かして遊んでほしい。（2）
- 遠い所の友だちと遊ぶ機会が増える。
- 中学生くらいから持ち始める子どもが多いから。（3）
- 判断がある程度できるようになってから。（4）
- 部活などで帰りが遅くなるときの送迎、連絡（1 1）
- けじめのある使い方ができるようになってから。
- 早くから持つとデメリットの方が大きい。

【「高校生」理由】

- スマホが原因のいじめなどがあるので持たせない方がよい。
- 義務教育中は必要ない。（4）
- 自分で責任が持て、ルールも分かる。連絡通信が必要になる時期（1 3）
- 通学や部活で連絡が必要な機会が多いから。（2 6）
- 他の子も持つから。友だちとの関係（1 0）
- 家庭との関係と友人関係と複雑になっていくとき。
- 早く持たせると目が悪くなる。（3）
- 約束しているから
- 本人が必要と感じ、親も理解できれば持たせたら良い。
- 社会人になって（責任がとれるようになって）自分で働いてから持たせるべき

【中学生保護者】



【「必要ない」理由】

【「小学校高学年」理由】

- 夜の習い事で連絡が必要となるから

【「中学生」理由】

- ・ 親から離れて行動（部活、外出）することが増えるので（2）
- ・ 近くに友だちがいない。
- ・ 兄、姉に与えて、反対する理由がない。
- ・ 親や友だちの連絡手段（9）
- ・ 居場所の確認
- ・ 友だちがほとんどラインをしている。
- ・ スマホに振り回される（ライン、いじめ）
- ・ みんなが持ち始めるから。
- ・ ある程度自分で判断できる。社会的なルールを守ることができれば。（2）

【「高校生」理由】

- ・ （自分の家庭は）早く与えて失敗したと思うから。
- ・ 必要な時期になってから。（調べ物、友人とのコミュにケーション）（5）
- ・ 中学生までは必要ない。（5）
- ・ 持っていないことでいじめられないように
- ・ 通信環境に慣れさせるため
- ・ 通学の際の連絡、時刻表検索など（24）
- ・ 自己責任をもって判断できる年齢だから（4）
- ・ 悪口や噂で自分の考えを固定しない
- ・ 部活、友だちとの連絡は親の携帯で充分
- ・ 昔ほど公衆電話がなく、連絡が取りにくい
- ・ 行動範囲が広がるから。
- ・ ほぼ全員が持っているから。周りがそうだから（2）

【「大学・社会人」理由】

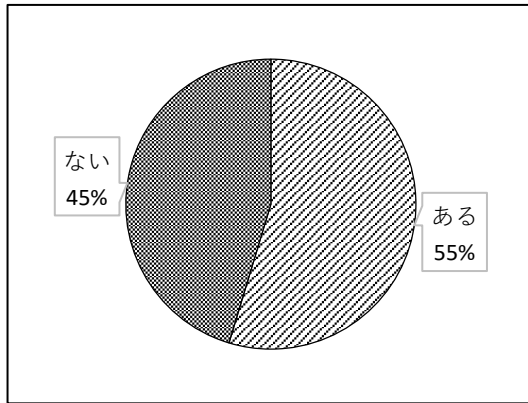
- ・ 自分で働いてお金を持つことができるようになってから。（4）

【「分からない」理由】

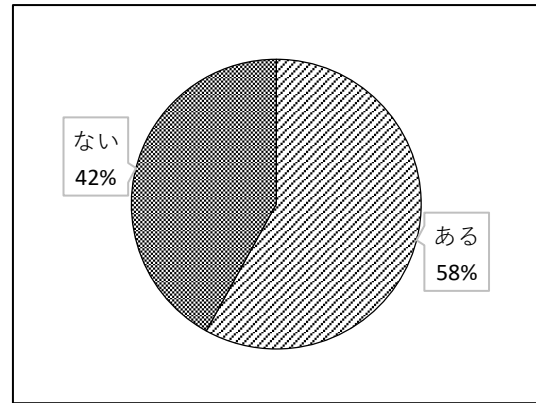
- 家庭の状況による。それぞれの家庭で必要になったとき（2）

4 お子さんがスマホ等を利用されている場合、家庭内にルールがありますか。
（「ある」の場合、どのようなルールですか。）

【小・下】

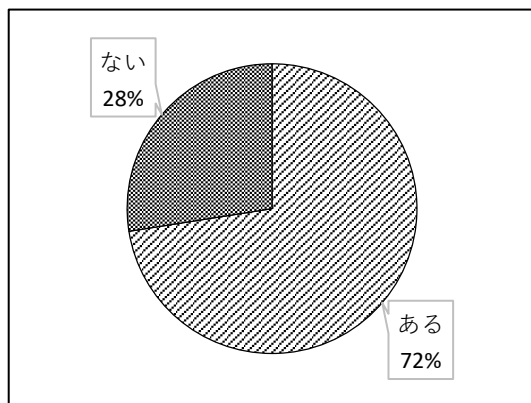


【小・上】

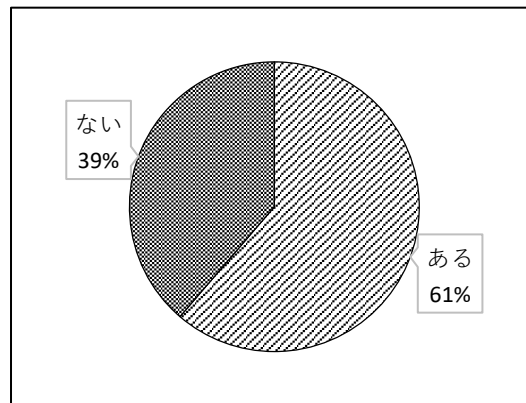


- 時間を決める。長く使用しない（35）
- 親と一緒に使う（10）
- （アニメ、ゲームなど）やっていいことを決めている。（7）
- 電話以外は親の前で使う。（7）
- （宿題や家の手伝いなど）やることを全て終わってから（6）
- 分からないことは、親に聞く。（4）
- ネットにつなげない。（3）
- 人の情報を勝手に教えない。悪口を書かない。（2）
- 親がやめるように言ったらすぐにやめること。
- （SNS等に）投稿はしない。（2）
- アプリを確認する。（2）
- ネット利用は大人が見ているときだけ
- Wifi環境以外は親の許可を取る
- ラインは特定の友だちだけ
- 使う場所の管理
- 家から持ち出さない。
- 勝手に別のサイトに入らない。
- 親が許可して使う。
- 親に預ける。
- ロックをかけさせない。
- 課金をしない。
- 食事中は見ない。
- 小さい頃からゲームなどを与えていない。だからスマホなどを使ったゲームに興味がない。小さい頃からの環境、親の関わりで興味を持つことが多いので親がしっかりしないとイケない。

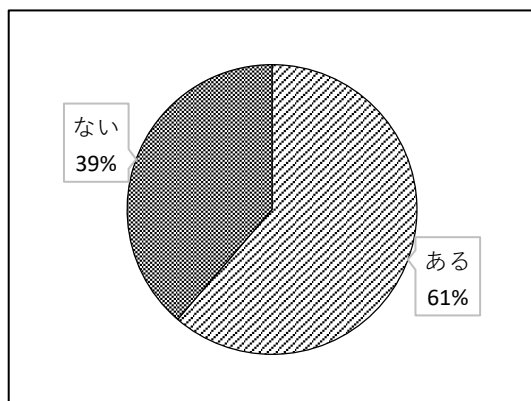
【中・1】



【中・2】



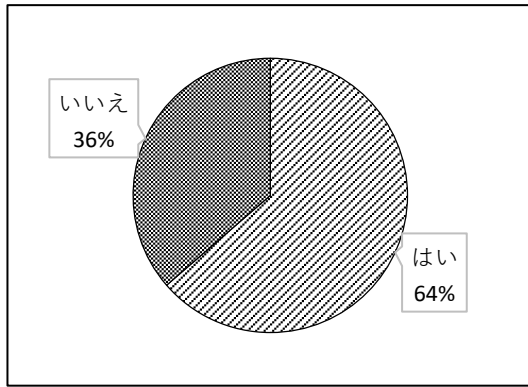
【中・3】



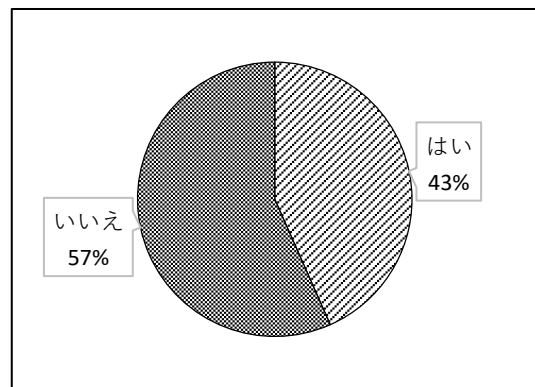
- 時間を決めている。(曜日、使用時間、使用時刻・終了時刻など) (3 1)
- (自分の部屋で使わない。リビングで使うなど) 使用場所を制限する。(5)
- 試験中(週間)は使用しない。(5)
- SNSで人の悪口を絶対に言わない。(3)
- 親の目の届くところで使用。親が管理する。(3)
- 課金をしない。(2)
- 使用目的を聞く。親の許可を得てから。(2)
- 節度を持って使用する。暗い中で使用しない。(3)
- 友だちと用事があるときのみ
- 親に連絡するときしか使わない。
- ラインは本当に必要なときだけ。(親、友だちなど相手を特定) (3)
- ラインのグループに入らないようにする。
- ゲームなどで通信料を使いすぎないようにする。
- ルールが守られなければ使えない。
- してはいけないこと(ゲーム、動画等)を決める。(2)
- 友だちとのやりとりは親が見ても大丈夫なもの(2)
- ロックしない。(2)
- 友人とのつながりとしてラインはいい。周りがほとんどラインをしている。
- すること(宿題、食事など)をしないと使えない。

5 あなたは、お子さんのスマホ等やネット使用状況を、完全に把握できていると思いますか。

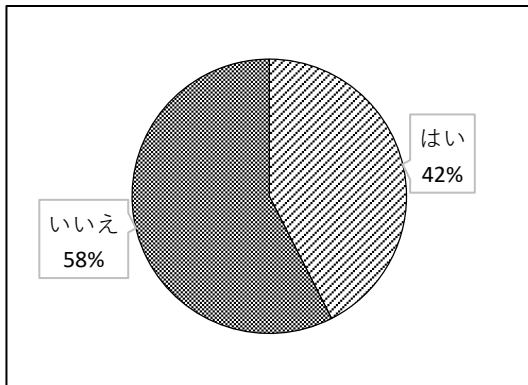
【小・下】



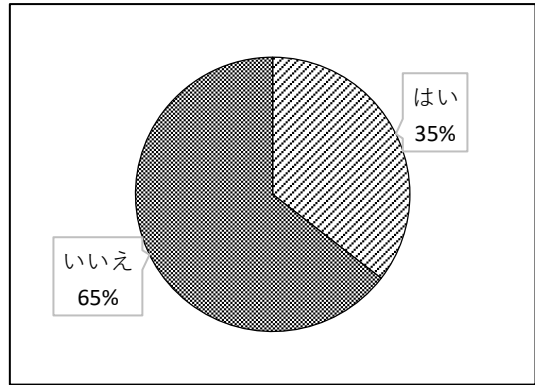
【小・上】



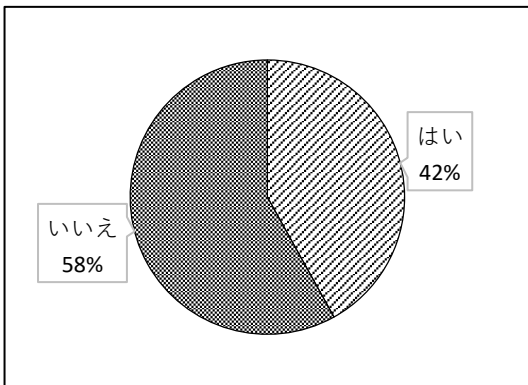
【中・1】



【中・2】



【中・3】



6 子どものスマホ等やネットの使用等について、ご意見があればご自由にお書きください。

【小学校保護者記述】

- 子どもとコミュニケーションをきちんと取り、親が把握していればスマホの使用は特に問題は無い。
- 現在の社会状況では、子どもに持たせない使用させないは難しい。ゲームにのめり込まないようにし、人とのコミュニケーションがとれるようにさせたい。また、携帯は基本的には連絡の手段として使用させたい。
- 基本的に子どもにスマホは必要ない。遊びやゲームのために持たせるのはどうかと思う。本当に必要な時期は、自分で稼げるようになってからではないか。
- 親の影響が大きいと思う。我が家にはゲーム、携帯、インターネット環境はないが、何の問題も無い。しかし、できないのも良くないと思うので、今後はパソコンによるインターネットの使用を子どもと一緒に練習したい。
- 全ては親の責任。親の管理、責任の下で、子ども達にはいろいろ使わせるべき。
- 子どもが家に帰れば誰かいるので通信機器は必要ない。インターネットで調べる学習は、学校でして欲しい。
- 子どものうちから通信機器や情報収集の仕方を学ぶべき。(2)
- 本当は反対だけど時代に子どもは流れていくしかないのかなあと・・・でも、時間だけはしっかり指導するつもり
- パソコンは良いが、学校にスマホを持って行く学生を見ていて授業に集中できるか疑問に思う。
- 今はまだ興味がないが、興味があるようになったらダメなところを教えながら正しく使えるように見守りたい。
- 今の時代必要だが、安全を守って使ってほしい。
- 小さい頃にルールを作れば、大きくなってもしっかり使える。
- 小学生がLINEをしていると聞いたことがあります。本当に必要でしょうか。
- 不用なサイトは見ない
- 依存症にならないように気をつけてほしい。
- 必要なときしか使わない
- なるべく使ってほしくないが、社会も親も使っているものを完全に禁止するのは難しい。
- 使う日が来たら、一緒に学びながら使いたい。
- 子どもの時に判断ができる基礎を作ることが大切。
- 子どもに丸投げしてはよくない。ルールを決める。
- 子どもへの影響が分かるとありがたい。
- 道徳などで、すごく怖い話をしてほしい。
- スマホを持っていない子を仲間に入れない。交友関係によくない。
- 親がしっかりしていれば小学校から持たせることはない。子どもの意見をそのまま受け入れず、考えさせることも大事。

【中学校保護者記述】

- ネットの怖さはすぐ分かるものではないので使いながら学んでいる。家にいるうちにこういう場合はこうなるということを状況に応じて話していきたい。
- 自分専用のスマホを持っている生徒はラインなどでコミュニケーションを取り合う場合、相手の貴重な時間をも使わせてもらっている（奪っている）という自覚と緊張感を持って手に取るようにしてほしい。
- 以前、子どもがラインをしていたが、本人からやめた。自分の意識が必要。
- グループラインに内容がないようなトークが多すぎる。
- 時代の流れ、家の環境等あると思いますがやはりルールは必要で子どもがそれを守ってほしい。
- 子どもに使用を許すときは覚悟が必要。覚悟がないまま使わせるとあとで大きな問題になる。
- 家に固定電話がない。電話はipadを使わせ、親がロックをかけている。
- 使用する前に家族でよく話し合い、思いを伝える。
- 変なサイトに入らせないようにしたい。
- 中学生では責任が持てないのでなるべく使用しないように声かけをしている。
- よいこともあると思うので、本人の責任で行うことは見守って行きたい。
- 自分で稼げるようになってからが良いと思う。
- とても便利であるが不幸を招くこともあるので注意して使用する。
- 中学生くらいまでは本を読んだり手紙を書いたり画面上ではない実体験で心を育んでほしい。
- ライン、ダウンロードは禁止
- ルールを守れば安心なものである。定期的に子どものスマホを見る。
- 昨年のPTAの研修会を保護者に聞いてほしかった。
- 携帯を持っていないと子ども同士の話が合わない。（持っている子で、知らないうちにいろいろなことが決まる。）
- 便利だしゲームやSNSは楽しいですが学校で友だちと話したりしてほしい。（わざわざ、家でスマホで離さなくても良い。）

◆ 考察

1 携帯、スマホ等の所有状況について（設問1）

- ・ 小学生の自分用の携帯電話やスマホを所有している割合は少なく（下学年5%、上学年で15%）、使用していない児童も多い。しかし、親や兄弟姉妹、祖父母等のものを利用している児童もあり、使用している割合は半数以上になる。
- ・ 中学生になると自分のものを所有する割合が高くなり、親その他の人のものを借りて利用する割合は70%以上になる。

2 フィルタリング等の措置について（設問2）

- ・ 小学生の措置率は80%を超えているが、中学生になると、その割合は低くなっている。

3 スマホ等の通信機器を持たせる適正年齢（学年）について

- ・ 全体的な傾向を見ると、高校生から持たせるのが適切という考えが多い。理由として、部活や習い事、電車通学による連絡の必要性が多くあげられている。

4 家庭内のルールについて

- ・ 小学生、中学生とも、家庭内のルールがある割合は60%以下である。
- ・ ルールの中には、小学生では、親の監視下での使用、時間に関すること、使用目的に関することが多い。中学生も時間に関することが多いが、テスト週間に規制を設けている家庭もある。

5 ネットの使用状況の把握について

- ・ 小学校下学年では保護者による把握は半数以上できているが、小学校高学年になると、使用状況の把握が50%以下になる。

6 子どものスマホ等やネットの使用についての考え

- ・ 親としては、スマホやネットの使用について積極的には賛成できない部分もあるが、児童生徒の安全のための連絡や児童生徒の情報社会への対応について考えると、やむを得ないという意見も覗える。
- ・ ネット犯罪などの危険について、児童生徒や保護者も十分に理解することができていないことへの不安があり、学校や家庭での指導の必要性が感じられる。

あったかネット「健康安全部会」による考察・分析・提案等